

北理研が理科実験研修会開く

### 学年別講座で指導力向上

## 札幌市内の教職員170人参加

道小学校理科研究会(北理研、永田明宏会長)は六日、札幌市立山の手小学校で第九回教師のための理科実験研修会を開いた。札幌市内の教職員約百七十人が参加。学年別の講座を通して、指導力の向上を図った。



研修会は、理科好きの教員に理科の魅力を伝えると師を増やすことで子どもたちにも、観察・実験の授業の充実や安全性の向上を図ることが目的。毎年開催しているもので今年が九回目となっている。

全体会では永田会長が挨拶。これからの授業の参考となる講座を用意したことに加え、「良い成果をもって帰ってほしい」と呼びかけた。

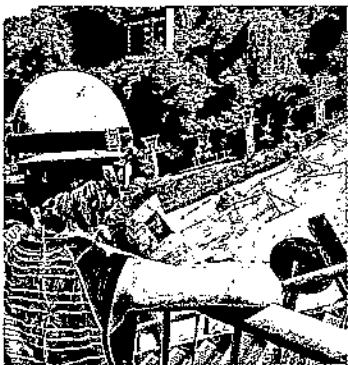
続いて、三、六年生の学年ごとに講座を開講。「電気の通り道」「じしゃく」「電気のはたらき」と「こめた空気と水」「電流が生み出す力」「ふりこ」「植物の体」「電気の利用」についてそれぞれ実験を行った。このうち、六年生の講座

では、札幌市立白石小学校の森教諭が「植物の体」、札幌市立北陽小学校の平林教諭が「電気の利用」について実験を交えて説明した。森教諭は、植物の根から取り入れられた水の通り道を調べる実験について、植物を染色液に二時間三十分浸せば問題ないこと、一時間でも実験に使用できることを紹介。根や葉、葉の断面をカッターで切るときは、薄く切ることをほか、定規で葉や葉を抑えることでスムーズに断面をつくれることを説明した。

## 工事の迫力 間近に体感

夏休み親子土木施設見学ツアー 札幌市建設局

札幌市建設局は七月二十七日、二十八日、夏休み親子土木施設見学ツアーとして、大規模な工事現場や、普段見ることができない施設の裏側をバスで巡回している。



ジャンプ競技場改修工事を見学した。また、測量体

にした小学生は「かっこいい」と声を上げていた。

各区役所で配布している



### 札幌市私立幼稚園連合会(前田元照会長)は、三十年度『札幌の私立幼稚園・認定こども園ガイド』を発行した。

市内の各幼・認定こども園や関係機関、子育て支援新制度の情報などをまとめたもの。各区役所の広聴係で配布している。

ガイドは、市民に私立幼稚園や認定こども園の基本的な情報を提供し活用してもらうことを目的に平成八年から発行している。A4版全百四ページ、十三章で構成。幼児期の教育や幼・認定こども園の特徴、子育て支援新制度

## 札幌の幼稚園・こども園ガイド

このほか、三十一年度新入園児募集日程については、ことし十月十五日以降に願書配布、十一月一日以降に入園受付を行うことを明記。各区の幼・認定こども園の職員数や保育料、教育方針なども紹介している。

「幼児期の教育」と題したページでは、幼児教育の基本を「環境を通して行う教育」と紹介。重視している事項として、①幼児期にふさわしい生活の展開の遊びを通しての総合的な指導②一人ひとりの発達の特徴に応じた指導③の三点を挙げているほか、幼児教育のねらいと領域を掲載している。

## 平和への願いを展示

### 札幌市が15日までパネル展

札幌市は、札幌駅前通地下歩行空間北一条スペースで平和パネル展を開催している。三十年度「平和へのメッセージ」の優秀賞・入選作品のほか、変形したガラス瓶など、展示している。

- ▽二階堂萌子(道教育大附属札幌中三年)「耳をすまして鐘をならして」
- ▽山崎薫子(真駒内中三年)「自由をもとめて」
- ▽入選作品
- ▽氏家春陽(大谷地東小六年)▽武藤さやか(小野幌小六年)▽岡理紗子(資生館小六年)▽重松隼平(西